

Semi Automatic Melt Indexer

セミオートメルトインデックサ
(半自動タイプ)

型式 4A



セミオートメルトインデックサ	
型式	4A
温度範囲	100~350℃ ※1 (400℃はオプション)
試験荷重	0.325kg、2.16kg【型式4AW-1A】、5.0kg【型式4AW-1B】(他はオプション) ※2
測定方法	・A法(MFR測定)、標準は手動 ※3 一定時間で押し出された試料を切り取って測定した質量を入力することで、MFR[g/10min]を演算します。
	・B法(MVR・MFR ※4 測定) 自動 一定時間でのピストンの移動距離、又は一定距離をピストンが移動する時間を自動測定し、MVR[cm ³ /10min]を演算します。
	・熔融密度測定 一定時間で押し出された試料を切り取って測定した質量から測定
表示・入力装置	タッチパネル式液晶ディスプレイ 試験条件登録上限100個、測定データ保存上限100データ
測定機構	サンプル投入後、試験終了まで自動運転
残留押出	自動
炉体掃除	半自動(ガーゼセット及び掃除後ガーゼ廃棄は手動)
ピストン掃除	手動
オリフィス掃除	手動
安全装置	・非常停止スイッチ ・カバースイッチ付き正面扉 ・過昇温防止装置
電源	単相 AC100V 50/60Hz 15A ※5
エア源	0.5~0.7MPa (φ8mmワンタッチジョイント)
機体寸法	約W740×D605×H1100~1180mm(水平調節脚で調整)
質量	約150kg フルオプション 約165kg (試験用おもりを除く)
オプション	
試験荷重 ※2	1.00kg【型式4AW-2A】、1.05kg【型式4AW-3A】、1.20kg【型式4AW-4A】、 3.80kg【型式4AW-2B】、10.0kg【型式4AW-C】、12.5kg【型式4AW-D】、 21.6kg【型式4AW-E】
自動カット装置	【型式 4A-AC】 A法測定、熔融密度測定に対応。 ※6
流出防止装置	【型式 4A-EFS】 A法測定、B法測定、熔融密度測定に対応。
試料自動回収装置	【型式 4A-SCD】 A法測定、熔融密度測定に対応。 3回カット回収。 ※6
A法自動算出天秤	【型式 4A-ACB】 A法測定、熔融密度測定に対応。
下部安全扉	【型式 4A-LSD】 開いている時は炉体下部にあるオプションは動作停止
データ処理ソフト	【型式 4A-WD】 リアルタイムに測定データを受信。測定中のデータ変化を波形にて確認。過去に測定したデータを保存。PCは、ご支給願います。
楊枝式オリフィス掃除器具	【型式 YG】
高温仕様	【型式 4A-HT】 100~400℃
追加リセットスイッチ	【型式 4A-RS】 非常停止、一時停止時の復帰用の押しボタンリセットスイッチ
パトランプ	【型式 4A-PL】 非常停止、一時停止、エラー発生時に点滅(赤色一灯)
その他	ハーフサイズオリフィス
	セーフティアシット(正面扉、下部安全扉用)
	独立過昇温防止装置【型式 4A-OH】
	内蔵トランス(降圧用)
	ミニプリンター

※1 出荷時校正の最高温度は標準300℃

※3 オプションの自動カット装置により、任意の条件で自動でサンプルをカットすることが出来ます。

※4 熔融密度が既知の試料のみ、MVRからMFRを演算出来ます。

※5 標準の電圧仕様以外の場合は、別途内蔵トランス(オプション)が必要です。

※6 測定する樹脂、試験条件によっては、対応できない場合があります。

下部安全扉が必要になります。

2022.07

 株式会社 東洋精機 製作所

本社・東京支店 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4 TEL 03-3916-8181 FAX 03-3916-8173
大阪支店 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-14-35(中央社ビル) TEL 06-6386-2851 FAX 06-6330-7438
名古屋支店 〒461-0003 名古屋市東区筒井3-30-12(森ビル別館) TEL 052-933-0491 FAX 052-933-0591

URL <https://www.toyoseiki.co.jp/>

●記載内容は改良のため変更することがあります。

 TOYOSEIKI

セミオートメルトインデックサ

型式 4A



●オペレーターに優しい！

力の必要な作業は自動化、操作性の向上。サンプル投入後の測定は、ボタン一つの操作で、あとはおまかせ。

●安全性を考慮！

下部安全扉(オプション)を付属する事で、自動カットや試料自動回収装置のオプションが安全に使えるようにしました。

・A法自動算出天秤(オプション)

カットしたサンプルの重量をワンタッチで試験機に送信しMFRを自動算出します。



・タッチパネル

- 測定条件の設定および測定結果の閲覧が可能！
- 測定条件、測定結果を各々100件保存可能！

・下部安全扉(オプション)

片方でも開いた状態ですと、炉体下部にあるオプションユニットは動作しません。

・自動カット装置(オプション)

任意の条件でサンプルのカットを自動でおこないます。下部安全扉(オプション)が必要です。



・流出防止装置(オプション)

予熱中にサンプルが流れでる場合使用します。



・試料自動回収装置(オプション)

オプションの自動カット装置で、カットしたサンプルを最大3個まで自動で別々に回収します。下部安全扉(オプション)が必要です。

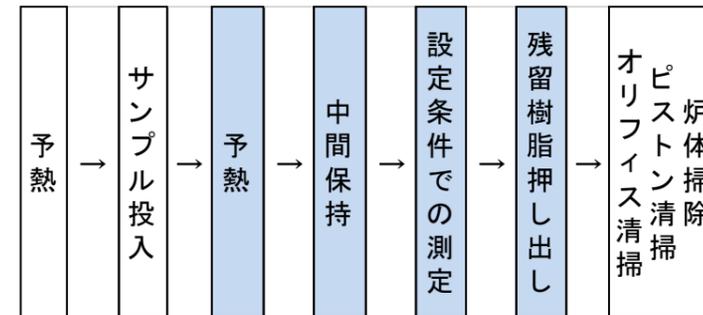


概要

セミオートメルトインデックサ4Aは、ISO 1133-1、JIS K7210-1 および ASTM D1238 を参考にして製作された試験機で、材料が溶融した際の流動特性の指標となる、メルトマスフローレート(以下MFR)および、メルトボリュームフローレート(以下MVR)に加え、溶融密度(任意の温度における溶融状態の材料の密度)を測定します。

特長

- (1) 測定自動化ユニットを搭載し、試料投入後の測定開始から測定終了後までの一連の動作を自動で行います。
- (2) 試験用おもりの付加、余剰サンプル・残留試料の排出作業を自動で行いますので、オペレータの負担軽減および安全性向上、作業時間短縮に貢献します。
- (3) 予熱条件(予熱時間、ピストン保持位置・保持時間)を任意に設定することで、測定開始までの実予熱時間を一定にすることができるため、安定した測定が可能です。
- (4) 炉体掃除ユニットを搭載し、ガーゼをセットすればワンタッチで炉体掃除が可能です。
- (5) 従来ピストンに設けられていたガイド機構を炉体側に設置したことにより、清掃性が向上し、安定した測定が可能です。



青枠のサンプル投入後の測定開始動作から、測定終了までの一連動作を自動運転行います。